

## ■ DLM2000で対応可能なTV信号規格

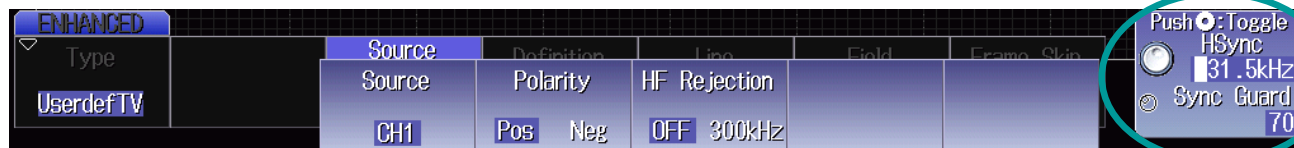
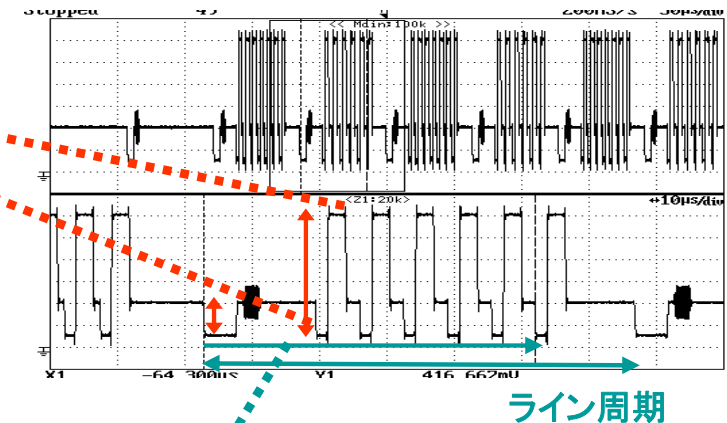
フォーマット名称	有効走査線数 (総走査線数)	水平サンプル数 (総水平サンプル数)	ドットクロック (MHz)	アスペクト比	Vレート		水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)
					フィールド	フレーム		
NTSC	482(525)	720(858)	13.5000	4:3	60	30	15.73	59.94
PAL(SECAM)	574(625)	720(864)	13.5000	4:3	50	25	15.63	50.00
SD: 480/60p	480(525)	640(800)	25.1750	4:3		60	31.47	59.94
HD: 1080/60i	1080(1125)	1920(2200)	74.1758	16:9	60	30	33.72	59.94
HD: 1080/50i	1080(1125)	1920(2640)	74.2500	16:9	50	25	28.13	50.00
HD: 720/60p	720(750)	1280(1650)	74.1758	16:9		60	44.96	59.94
HD: 1080/25p	1080(1125)	1920(2640)	74.2500	16:9		25	28.13	50.00
HD: 1080/24p	1080(1125)	1920(2750)	74.1758	16:9		24	26.97	23.98
HD: 1080/24sF	1080(1125)	1920(2750)	74.2500	16:9	48	24	26.97	47.95
HD: 1080/60p	1080(1125)	1920(2200)	148.3515	16:9		60	67.44	59.94

## ■ DLM2000のコピーガード信号のトリガ設定

同期信号の周期が誤動作する。  
同期信号の振幅が不安定になる。  
→ TVトリガがかからなくなるので、  
この部分をマスクする必要がある。



水平同期周波数、ガード信号の無効期間(%)を設定し、  
その間のガード信号を無視することで、安定したTVトリ  
ガが可能です。



Syncから水平同期周期の70%の期  
間、コピーガードのパルスを無視。  
(TV信号のHold-Offのような機能)